

JGN II イベント利用報告書

イベント番号(イベント-171)

提出日 年 月 日

(1)イベント名

NAIST-IS COE 最終成果報告会デモ利用

(2)イベント概要

(イベントの概要について、目的・内容・出席者・利用方法等について記入してください。)

NAIST-IS 主催で下記の研究報告会を秋葉原ダイビルにて開催する。

目的:奈良先端大 IS COE 最終報告会でのデモンストレーションでのネットワーク利用

内容:奈良先端科学技術大学院大学の COE プログラム対象研究の最終成果報告会

奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科 COE プログラム「ユビキタス統合メディアコンピューティング」研究成果の報告

出席者: 奈良先端大 COE プログラム関係者 50 名/関係招待者 150 名

利用方法: 大学-会場間でのデモンストレーションのための高精細映像伝送実験及び会場内インターネット接続提供

(3)JGN2 利用の概要

関東 1-関東-13 間の vlan3400/3402 を利用した NAIST からの COE 成果デモンストレーション

(4)イベント参加人数

- 学内(NAIST) 121 名
- 学外 136 名

(5)実施の評価等

NAIST 情報科学研究科は、情報処理学専攻をベースに「ユビキタス統合メディアコンピューティング」研究教育拠点を形成すべく、文部科学省「21 世紀 COE プログラム」に応募し、「情報・電気・電子」分野の全国ベスト 20 大学の一つに採択されました。NAIST のプログラムは、情報キャリアとしての「インターネット」と情報コンテンツとしての「視覚・画像メディア」「聴覚・音声メディア」「知覚・言語メディア」「力覚・行動メディア」の統合と融合に関する世界的な研究教育拠点となることを目的としたものです。大学内 NW 環境を会場まで JGN2 を利用して延長し、さまざまな本年度成果を実際に会場にて遠隔デモンストレーションをすることが可能となり、通常の発表とは異なり、視覚的面においても来場者・評価者に対して最高のデモンストレーションが実施できた。

(6)開催模様



会場の様子



デモンストレーションの様子